平成25年1月度　ぐんまを元気にする会　一般公開ミーティング

25年1月26日（土）１３：００～１７：００

会場　群馬県庁昭和庁舎24会議室

内容

１３：３０～１４：３５

〇ご報告＆連絡事項

・ぐんまを元気にする会の活動内容について

・今年度のミーティング＆イベント年間スケジュール

　　ミーティング：奇数月→土曜日午後開催　偶数月→第三水曜夜開催

　　交流会：５月と１０月にBBQ交流会（担当：青木さん）

　　　　　：毎月開催　奇数月→平日夜に飲み会などを開催

　偶数月→平日夜に来れない方の都合を優先して開催

　　経営相互支援会：毎月　次回は２月２６日に開催予定

　　ぐんぐんまりっじ：４、８、１２月に婚活イベントを実施予定

・パンフレット制作について

　　前回のミーティングにて参加者全員で出し合ったアイディアをもとに製作を進行中。

　　元気にする会の活動を知ってもらい、関わってくれる方を増やすツールとして活用。

　　A４両面フルカラーで三つ折り形式。

　　事業概要と活動実績やカラーイメージをTEED豊泉さんへお伝えする。

　　活動の写真などはホームページなど周知されているものを使う。

・事務局より運営メンバー募集のお知らせ

　ホームページ管理や連絡、会の運営などの実施が特定の幹部メンバーのみに集中している。

　　役割分担をして、できることはできる方に担当して頂くように進めていく。

・婚活支援プロジェクトについて

　次回、ホワイトイン高崎にて婚活パーティーを予定。

２月にプロジェクトメンバーにて会場側と打ち合わせ。

・伊香保コンパについて（湯浅さんより）

　昨年３月に行われた伊香保コンパについて

…男女とも１００名が参加。イベントを通じて、成婚したカップルも多い。

　　一泊二日でいくつかのツアーを選択でき、夜はDJバーのイベントも。

　今回３月に行われるイベントについて

　…伊香保コンパ体験版（仮）、として大宮の旅行会社からの企画。参加者は大宮からツアーで来県。

　　地元からの参加者は、伊香保に宿泊してコンパに参加するかコンパのみに参加するかの２パターン。

　　元気にする会には、現地の案内などのスタッフや集客のところで力を貸してほしいとの依頼。

　参加者の方からのご意見

　なぜ「体験版」なのか？

　車で現地行く際、雪は大丈夫か。

　現地のことを聞かれたときのフォローなど当日の立ち回りや役割分担について。

　一日フルの参加でないとダメか。可能な時間だけ関わることは可能か。

　子連れで参加できる環境か。

→湯浅さんから打ち合わせ時に確認して頂く。

　湯浅さん担当で打ち合わせ等進めていき、参加できる方は打ち合わせにも参加する。

　打ち合わせで決まったことなどは随時報告する。

・経営相互支援会について連絡事項

　１月２２日に行われた経営相互支援会の報告。

１４：４５：～１５：５０

〇職業体験・学生支援プロジェクト　企画会議

　企画案の説明。（別紙参照）

大まかな流れ

　１．協力して頂ける企業様へ取材を依頼。

　：書籍発行に向けての動きと、職業体験イベントについて協力のお願いを並行。

　２．可能なところから職業体験イベントを実施

　３．行政機関との連携

皆様から頂いたご意見、アイディア

・子供が見るための書籍であれば、子供がみて面白いと思うものでなくてはだめ。

・当事者と一緒に企画を進める。当事者を巻き込む（プロセスの過程で学生に参加してもらう）

・計画全体が大掛かりであるので、計画の段階から行政含めいろいろな方の声を聴いた方がよい。

・書籍の配布は学校単位で行うのか？学生（子供）に直接渡すのか？ターゲットを明確にする。

・ひとつの仕事や職業においても多くの会社が関わっている。そういった社会のしくみも伝える。

・経営者としては、幸せになるために仕事をしているということを伝え、子供に夢を伝えたい。

・本を製作するとすれば、全体のデザインや構成にプロの力が必要。仲間にできるか。

→皆様からの意見を踏まえ、企画案をさらに練る。次回のミーティング時に報告しさらに練る予定。

具体的なアクションは４月頃から行いたいと考えている。

１６：００～１６：４０

〇ぐんまを元気にする運営ワークショップ　ホームページについて

現在のホームページについて、改善のためのアイディア出し。

前提

：パンフレット作成と同様、元気にする会の活動のことを知ってもらう目的。

　情報発信については、今あるミクシィとアメブロは廃止し、

フェイスブック・ホームページ・ツイッターに集約する。

参加者皆様からのご意見

・文字が多い。イメージや雰囲気を伝えるもののほうがよい。（写真、活き活きしている様子など）

・更新ができてない。スケジュールなども違う情報が載っている。

・ページによって文字の色が違う。赤い文字は見づらい。

・動画などを盛り込み、雰囲気を伝えるのもいいのではないか。

・ランディングページのようにストーリー性を持たせたほうが、見てくれた方にはわかりやすい。

→実際の更新は事務局一人で行っているため、的確な更新が難しく手間がかかる。

　デザインの問題もあるため、一度しっかりしたものをプロに作ってもらい、更新はフェイスブックページやツイッターと連携すれば手間が少なくてすむといった意見に集約。

　予算についてパンフレットの打ち合わせ時にTEED豊泉さんに確認してみる。

　今後は情報発信強化のため、毎回参加者受付の際に名簿をとり、写真の掲載が可能かどうかの確認をとる。

１６：４０閉会